

# 鎌倉市鍋木清方記念美術館 年報

2020年度（令和2年度）

Annual Report 2020.4-2021.3

鎌倉市鍋木清方記念美術館

Kamakura City Kaburaki Kiyokata Memorial Art Museum

# 目次

目次	1
ごあいさつ	2
I 沿革	3
II 動向	4
III 活動記録	
1. 展覧会	5
2. 教育普及	
1. 講演会	15
2. 展示解説	15
3. 子ども参加プログラム・一般来館者向けプログラム／ワークショップ	15
4. 市民サポートスタッフ	16
5. 市民サポート客員研究員	16
6. 館外活動	16
7. 映像コーナー	18
8. 図書コーナー	18
3. 収集・保存	
1. 収蔵作品数	19
2. 令和2年度追加収集作品	19
3. 保存修復作品	23
4. 貸出事業	23
4. 調査・研究	
1. 刊行図録	24
2. デジタルアーカイブ	24
3. アンケート概要	25
5. 広報・宣伝	26
6. 共催・連携	26
7. 企画協力	26
IV 資料	
1. 施設概要	27
2. 利用案内	27
3. 組織及び職員名簿	27
4. 入館者数	28
5. 美術館設置条例	28
V 鏑木清方に関する資料	
1. 鏑木清方に関する文献目録	32
2. 鏑木清方に関する展覧会記録	55

## ごあいさつ

鎌倉市鏑木清方記念美術館は、近代日本画の巨匠 鏑木清方の業績を広く後世に伝えるため、ご遺族から鎌倉市へ寄贈された旧居と美術作品・資料をもとに平成 10 年 4 月に開館しました。

このたび、令和 2 年(2020 年)4 月から令和 3 年(2021 年)3 月まで、令和 2 年度に実施した事業を中心に、活動の記録をまとめました。

令和元年度末から続くコロナ禍の影響は大きく、緊急事態宣言を受け 4 月から 5 月に予定していた特別展は臨時休館のため中止となり、急遽収蔵作品による企画展に切り替えての再開館となりました。

再開館後は、換気と清掃、入場制限など感染対策を行い、密を避けるため展示解説やイベント等の関連事業も中止せざるを得なくなりましたが、新たに展示解説動画の配信を行うほか、収蔵品データベースの充実を図り、調査研究の成果として、叢書「鏑木清方と昭和の美人画」を発行しました。また、施設管理においては、展示室の照明設備更新のため、令和 3 年 1 月から 3 月の間、約 2 ヶ月臨時休館しました。

令和 4 年度には清方没後 50 年を迎えます。コロナ禍における事業展開を模索しながら、引き続き、鏑木清方の芸術および日本画の普及に一層力を尽くし、清方の貴重な遺産を継承するため努めてまいります。

これからも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和 3 年 11 月

公益財団法人鎌倉市芸術文化振興財団  
鎌倉市鏑木清方記念美術館

# I 沿革

- 平成 2、3 年頃 山田肇氏(鏑木清方の娘婿。当時 明治大学名誉教授、演劇評論家)が、鏑木清方の作品の散逸を防ぎ、その業績を永く後世に伝えるため、清方の終の棲家となった土地、建物及び所有する作品等を活用した記念館の設立等について、横浜美術館等に相談。その意向は鎌倉市に伝えられ、市が受け入れ等の準備を始める。
- 平成 5 年 10 月 寄贈の意向が鎌倉市に正式に伝えられる。
- 平成 6 年 3 月 遺族から土地(955.27 m<sup>2</sup>)、建物(214.11 m<sup>2</sup>)及び作品の一部(26 点)が鎌倉市に寄贈される。
- 平成 6 年 7 月 「(仮称)郷土記念館・美術館基本構想検討委員会」設置(座長:鎌倉風致保存会会長 上野豊氏)。以降計 6 回の検討会を経て基本構想がまとめられる。
- 平成 6 年 10 月 「受贈記念 鏑木清方展」を鎌倉国宝館にて開催。
- 平成 7 年 6 月 (仮称)郷土記念館・美術館基本構想検討委員会報告書提出。  
展示設計委託、基本設計、実施設計、地質調査委託、近隣住民調整を実施。
- 平成 7 年 12 月 鎌倉市議会で補正予算が承認される。(建設工事費・家屋解体工事費・家屋事前調査費)
- 平成 8 年 2 月 鏑木清方旧宅解体。
- 平成 8 年 4 月 着工。
- 平成 9 年 8 月 横浜美術館に保管されていた作品の鎌倉文学館、鎌倉市立図書館への移管を開始。  
建物竣工。  
財団法人鎌倉市芸術文化振興財団へ施設管理委託。外構・庭園の工事实施。
- 平成 10 年 3 月 工事竣工
- 平成 10 年 4 月 17 日 **鎌倉市鏑木清方記念美術館開館**。開館記念式典開催。
- 平成 17 年 9 月 入館者数 20 万人達成。
- 平成 18 年 4 月 指定管理者制度導入により、財団法人鎌倉市芸術文化振興財団(平成 24 年 4 月公益財団法人に移行)が管理運営を行う。参与を廃し、館長に真室佳武氏を任命。
- 平成 20 年 1 月 初の出張展示「鏑木清方の芸術展」を、美術館「えき」KYOTO にて実施。
- 平成 20 年 4 月 24 日 特別展 開館 10 周年記念展「清方の美 ―その叙情―」初日に開館「10 周年記念の集い」を開催。
- 平成 29 年 4 月 入館者 50 万人達成。
- 平成 30 年 4 月 特別展「開館 20 周年記念 鏑木清方の芸術展」を開催(5 月 23 日まで)。  
「開館 20 周年記念式典・内覧会」を実施。(19 日)

## Ⅱ 動向

- 令和2年4月8日(2020年) 2月28日より開始した、鎌倉市の新型コロナウイルス感染拡大防止策のための臨時休館を、国の緊急事態宣言発令にともない、5月6日まで延長することを決定。
- 令和2年5月1日 臨時休館の再延長を決定。(31日まで)
- 令和2年6月1日 開館準備による休館(8日まで)
- 令和2年6月9日 企画展「清方の芸術、美へのあこがれ」を開催。(28日まで)  
開館時間を9:30～16:20、県内の方のみを対象とし、時間を区切った事前予約制、時間帯ごとの入れ替え制とした。観覧時間は、①9:30～10:20 ②11:00～11:50 ③12:30～13:20 ④14:00～14:50 ⑤15:30～16:20とし、各時間帯10名まで。来館者には連絡先の記入をお願いし、各時間帯の間には換気と清掃を行った。団体(20名以上)の受け入れは当面見送り、感染対策のため引き出し型展示ケースの使用を停止した。
- 令和2年6月19日 県外からの来館者の受け入れ開始。
- 令和2年7月4日 企画展「きらめく夏 一清方と遊心庵一」を開催。(8月25日まで)  
《朝涼》と《一葉女史の墓》を期間限定公開。(19日まで)  
「夏休み親子鑑賞」を実施。小・中学生と同伴者を無料とし、子ども向けの解説書を配布。(8月25日まで)
- 令和2年8月1日 事前予約制を廃止。開館時間を9:30～16:30とし、11:30～12:00、14:00～14:30の1日2回、一時閉館し換気清掃の時間を設定。館内の滞在人数を最大20名までとした。
- 令和2年8月29日 企画展「和のよそおい 一清方の意匠・デザイナー」を開催。(10月20日まで)  
「鏗木清方誕生日記念ウィーク 絵葉書プレゼント」を実施。(9月6日まで)  
展覧会関連事業として着物での来館者向けに「着物で楽しむ美術館」を実施。(10月20日まで)
- 令和2年10月1日 館内滞在者の人数制限(20名まで)を廃止し、事前予約による団体(20名以上)の来館受付を開始。
- 令和2年10月8日 展示解説動画をYouTube上に公開。(20日まで)
- 令和2年10月24日 特別展「三遊亭圓朝没後120年記念 あやし、うるはし 一清方と圓朝一」を開催。(11月29日まで)
- 令和2年12月4日 企画展「はなやぐ春、よろこぶ春 一明治・大正・昭和の正月一」を開催。(2021年1月11日まで)
- 令和2年12月27日 展示解説動画をYouTube上に公開。(1月11日まで)
- 令和3年1月4日(2021年) イベント「新春お年玉」を実施。(11日まで)
- 令和3年1月12日 設備更新(展示照明のLED化)のため休館。(3月12日まで)
- 令和3年2月20日 鏗木清方記念美術館叢書22「鏗木清方と昭和の美人画 一青衿会及び『婦人画報』関係作品所収一」を発行。
- 令和3年3月13日 企画展「さしえ、華やかなりし頃 一清方が受け継ぐ挿絵の美一」を開催。(4月11日まで)  
館内の滞在人数を最大25名までとした。
- 令和3年3月23日 緊急事態宣言解除に伴い、館内滞在者の人数制限を廃止。
- 令和3年3月26日 「春休み親子鑑賞」を実施。小・中学生と同伴者を無料とし、子ども向けの解説書を配布。(4月4日まで)
- 令和3年3月20日 ホームページ上に令和元年度(2019年度)の「年報・紀要」を公開。
- 令和3年3月31日 ホームページ上の「収蔵品データベース」に下絵の画像と解説を追加公開。